

平成30年度の年間の活動

1. 管理組合活動内容

1) 管理組合総会

6/3 開催

前期の決算報告、今期の予算承認、調査検討費の使用について 等

2) 理事会の開催

10回開催

3) イベントの開催

管理組合総会後のBBQ、ハロウィンパーティー、餅つき、BBQコンロの製作

4) 管理組合の運営

植栽の剪定、BBQコンロの製作など

2. まちなみコンクール受賞に伴う活動

1) まちなみコンクール受賞式の出席および、全国の事例の勉強

全国の事例を勉強することにより、今後の管理組合の運営に生かせる点がないかと検討しています。

2) BBQコンロの製作と歴史を残すための記録作業

BBQコンロの製作を行うとともに、将来のために現在の状況を記録するためにも、写真や映像の撮影を行った。現在までの管理組合の運営の振り返りにもなるきっかけとなりました。

受賞を契機に新たに取り組んでいること

1. 調査検討費を利用する活動

1) 長期修繕計画の策定

管理費の余剰金を長期修繕費用として積み立てているが、どこまで積み立てればよいか不明なままとなっている。現状の管理費をこのまま続けていくのか、将来的に減額あるいは増額するのかを把握することが必要であるため、策定。

2) ゴミ置場の改善

ゴミ置場のカラス対策が必要という意見が多くあり、改修を実施。

3) コミュニティスペースの充実

BBQコンロを住民自らの製作。

4) 将来への記録としての写真・映像の撮影

現在までの振り返りや将来への記録として、写真・映像の撮影を行った。

2. 次世代も住みやすい環境づくり

将来的に、ここで育った子供たちが、戻ってきたくなるようなまちとするために、記憶を残すための活動が必要であると考えている。

1) コミュニティスペースの充実

共用地にBBQコンロを、子供たちと一緒に製作

2) 暮らしぶりの記録を残す

サトヤマヴィレッジでの暮らし方を記録する写真や映像を撮影することで、記憶を残すことで、ここで育った子供たちが、将来あらためてこれを見ることにより、戻ってきたくなるようなまちになるのではないかと考えている。

調査検討費の使途

- 長期修繕計画の策定（委託済、最終検討中）
- ゴミ置場の改善（実施済）
- コミュニティスペースの充実（実施済）
- 暮らしぶりの記録を残す作業（実施中）

近い将来取り組まなければならない課題

ここの住民は、ほぼ同じ時期に入居してきたこともあり、遠い将来子供たちのいないまちになることは容易に想定されることであります。

前述のように、将来的に、ここで育った子供たちが、戻ってきたくなるようなまちとするために、記憶を残すための活動が必要であると考えています。

そのために、このまちでの記憶となるようなBBQコンロの製作のワークショップを行いました。これを発展させ共有地に新たな施設をつくることも必要と考えています。

また、サトヤマヴィレッジでの暮らし方を記録する写真や映像はつくりましたが、これをさらに発展することも必要と考えています。

また、これをつくることにより、ここで育った子供たちが、戻ってきたくなるようなまちになるのではないかと考えています。